

1 ロータリー財団について

ロータリー財団は、国際ロータリーの慈善部門で、ロータリアンと支援者による自発的な寄付のみに支えられています。財団の補助金を通じて、ロータリアンは、人々の健康状態の改善、教育支援、貧困救済に努め、世界理解、親善、平和を促進する活動を行うことが出来ます。

2 クラブ・ロータリー財団委員会の役割について

クラブ・ロータリー財団委員会の役割は、補助金プロジェクトへの参加と寄付を通じて財団を支援する計画を立案し、実施することとなっており、クラブ・ロータリー財団委員会には以下の責務があります。

- ・次年度のクラブ財団目標を達成するために委員会の目標を立てる
- ・財団に関して会員の教育を行う
- ・財団補助金プロジェクトや活動への参加を呼びかけ、促進する
- ・クラブと会員がロータリー財団へ寄付を行うように働きかける
- ・クラブがロータリー財団の補助金を申請するための資格を満たし、「クラブの覚書（MOU）」に概説されている補助金の資金管理のシステムを設けていることを確認する
- ・財団に焦点を当てた例会プログラムを少なくとも年に4回実施する。このプログラムは、感動や意欲を与えるようなものとする。
- ・例会やクラブ行事で講演できるロータリー財団の学友（プログラムの元参加者）や元ボランティアを探すために、地区ロータリー財団委員長と連絡を取る。
- ・奉仕プロジェクト委員会と協力し、クラブの代表的なプロジェクトを企画する。このプロジェクトは、持続可能な成果がもたらされるようなものとする。

3 2014～2015年度2730地区目標について

(1) 目標値等

- ・寄付金0クラブの解消
- ・年次寄付1人150ドルを
- ・ベネフェクター各クラブ2名を
- ・ポール・ハリス・フェロー各クラブ2名を
- ・ポール・ハリス・ソサエティ地区内3名を

※用語説明(ロータリー百科事典より引用)

①ベネファクター

金額を問わず、ロータリー財団恒久基金へ寄付する旨を遺書または資産計画に書きしるしたことを財団に通知した人。または米貨1,000ドル以上を恒久基金に無条件寄付した人

②ポール・ハリス・フェロー

ロータリー財団に年次寄付または使途指定寄付、あるいはその合計で1,000ドル以上寄付した人

③ポール・ハリス・ソサエティ

ロータリー財団に毎年1,000ドル以上寄付する人が、この会員資格を有する。年次寄付と使途指定寄付の合計で1,000ドル以上の寄付で、恒久基金寄付は含まれない。

(2)目標達成のための方策

- ・財団への寄付意識を高めるため、年2回は啓発活動を行う。
- ・例会時での寄付受付を促進するための工夫をする。例えば例会の都度、寄付者の名前を

発表したり、寄付金の累計額の発表をしたり常に目標額に対しての達成率を意識させる。また月間の実績報告をおこなうなど。

- ・地区補助金の有効利用を常に考え活用を促す。

4 Eークラブの2014～2015年度事業計画について

活動初年度ということもあり、2730地区目標のうち年次寄付についてEークラブの目標値とし、地区補助金の活用方法等について例会などを活用し理解向上を図っていきます。

(1) 目標値

年次寄付1人150ドル以上(1ドル101円のと看、日本円で15,150円)

※寄付方法について思案中です。決定次第連絡いたします。

(2)委員会としての取り組み

①ロータリー財団委員会の役割について理解向上説明資料作成

(例)ロータリー財団の補助金、ポリオ・プラス、職業訓練チーム など

②ロータリー財団への寄付の必要性について啓発活動

- ・募金の必要性について啓発(例会プログラムとして実施)
 - ・個人募金の実施方法決定と周知(米山奨学金寄付と共同)
 - ・ニコニコボックス、アニバーサリー寄付等

5 最後に

ロータリアンの役割は寄付をすることだけではなく、寄付をすることも重要な役割のひとつです。

5月に開催された地区研修・協議会で、ロータリー財団部門 喜島健一郎部門長が「奉仕活動と資金調達は車の両輪」との話をされました。「人類は一つです。世界中の貧困や飢餓が減少し、社会が向上し、世界が平和にならない限り、私たちの真の平和はありません。私たちのロータリー財団が地域社会や国際社会への奉仕を更に強化、増大していくためには、奉仕活動の充実と資金面の援助が極めて重要になります。」との内容でした。

Eクラブの会員には経営者でない方も多数在籍されており、入会金や会費、登録料、交通費等を自己負担していただく中で寄付については大変ご苦勞をお掛けすることになるかと思いますが、趣旨ご理解の上目標値達成に向けたご理解、ご協力をお願いいたします。

以 上